



2023年8月10日

各 位

上場会社名 日本カーボン株式会社
代表者 代表取締役社長 宮下 尚史
(コード番号 5302 東証プライム市場)
問合せ先 業務統括部長 藤川 浩史
(TEL. 03-6891-3730)

2023年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月10日に公表しました「2023年12月期決算短信」に記載の2023年12月期(2023年1月1日～2023年12月31日)の第2四半期(累計)連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期 第2四半期(累計) 連結業績予想と実績値との差異(2023年1月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 18,000	百万円 2,300	百万円 2,200	百万円 1,300	円 銭 117.71
今回実績値(B)	18,096	3,171	3,413	1,957	177.28
増減額(B-A)	96	871	1,213	657	—
増減率(%)	0.53	37.91	55.18	50.61	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	18,376	2,864	3,088	1,885	170.77

2. 差異の理由

損益につきまして、電極材関連製品のうち人造黒鉛電極の販売が低調だった一方で、半導体関連市場向けの需要を背景としたファインカーボン関連製品の販売は予想を上回りました。また、原材料、エネルギー価格、海上運賃の水準が想定を下回り、総じて炭素製品関連の営業利益が上振れしました。更に、円安による為替差益が経常利益を押し上げました。

なお、2023年12月期 通期連結業績予想につきましては、2023年5月10日公表の内容から変更はございません。

以 上